

類別：機械器具（22）検眼用器具
一般医療機器：単眼倒像検眼鏡 JMDN35216000

「充電式ブライトスコープ BS-Ⅲ LED」の附属品

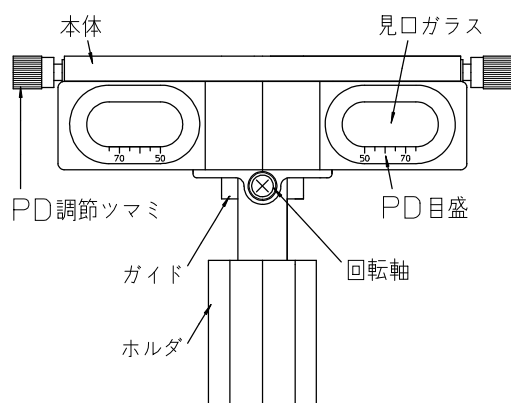
双眼アタッチメント BS-Ⅲ BA

【禁忌・禁止】

本器を滅菌しないこと。[変形や破損する可能性があるため。]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



＜ 寸法・質量 ＞ : 123×49×86mm（突起含まず）
: 100g

2. 仕様

- (1) 眼幅（PD）範囲：52～74mm
- (2) 調整機構：左右首振り、上下移動
- (3) 使用時温度：10～35℃

3. 作動・動作原理

本器ホルダ部分を単眼倒像検眼鏡の鏡筒部に取り付け、2つの見口ガラスから覗き込むことで、明るく拡大した眼底像を両眼視できるようになる。

【使用目的又は効果】

眼底像を両眼視できるようになり、立体的な観察が可能となる。

【使用方法等】

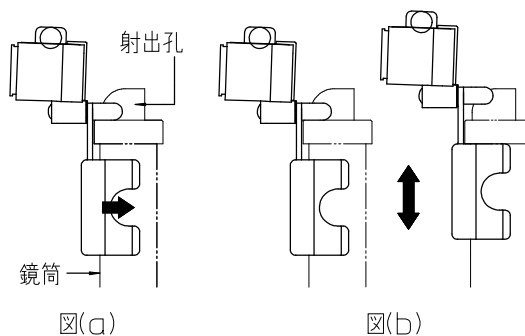
＜ 使用方法 ＞

本器は、単眼倒像検眼鏡（販売名：充電式ブライトスコープ BS-Ⅲ LED、届出番号：13B2X00131125401）に取り付け使用する。

※ 詳細については、併せて単眼倒像検眼鏡に附属の取扱説明書を参照のこと。

＜ 取付方法 ＞

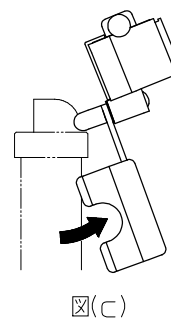
- (1) 単眼倒像検眼鏡の鏡筒部に、本器ホルダ部分を図(a)の向きで押し込む。この際、ガイドが鏡筒先端部の射出孔と平行になるようにする。
- (2) 取り付け後、実際に見口ガラスから覗き、観察がしやすい幅になるようにPD調節ツマミを回して調節する。
- (3) 本体は左右（回転軸）に首が振れるため、必要に応じて観察がしやすい角度になるよう調整する。
- (4) 図(b)のようにホルダ部分を上下にスライドさせ、被検者の瞳孔の大きさに合わせたり、角膜反射が軽減できる高さにして観察する。



【使用上の注意】

＜ 重要な基本的注意 ＞

- (1) ホルダを鏡筒部に押し込む際は、空いている手を鏡筒の裏側に添えて支えること。
- (2) 鏡筒部に取り付けたまま壁など立て掛けたり、不安定な置き方をしないこと。
- (3) 長期間使用しない場合、鏡筒部から外しておくこと。
- (4) 鏡筒部から取り外す際は、ホルダを持ちながら図(c)のように斜め上にひねって外すこと。[鏡筒から外しやすくなるため。]



【保管方法及び有効期間等】

＜ 保管方法 ＞

- (1) 保管時温度：-20～60℃
- (2) 直射日光や多湿環境下では保管しないこと。

＜ 耐用期間 ＞

本器の耐用期間は、添付文書の記載内容に基づく使用で8年間とする。[自己認証（当社データ）による]

【保守・点検に係る事項】

＜ 清拭・消毒の方法 ＞

本器が汚れた場合、乾いた柔らかい布などで軽く拭き、ひどい汚れには薄めた中性洗剤をつけて拭き上げ、そのあと乾いた柔らかい布などで乾拭きすること。

ガラス部については、市販のレンズクリーナーを塗布した柔らかい布などで軽く拭くこと。また、クリーニング時にガラス部を強く押さないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者名称：株式会社ナイツ